



ゆうあい

学校教育目標：『在りたい自分を創る主人公』

校長ブログ→



2025(Ｒ7)年 7月 18日
豊岡市立豊岡小学校 学校だより
No7 児童数323名

～子どもが育つ学校（非認知能力が伸び続ける）～

- 1 6月末に縦割り班で遊ぶ時間がありました。6年生は1年生を迎えに行き、手をつなぎながら、それぞれの遊びの場へ連れていきます。各班のメンバーは、6年生の話を聴いて、楽しく遊んでいます。それぞれの担当の先生は、一緒に輪に入って遊んだり、そばで静かに見守ったりして、介入しません。20分ほどの時間はあっという間に過ぎ、どの子も笑顔で教室に帰って行きました。



みんなで楽しめます



6年生が教えてくれるよ



みんな笑顔だよ

- 2 保健室の前に高学年の子どもたちが集まっています。「ハンドソープの補充をしに来ました。」詰め替えを持った子どもたちは次々に校舎内に補充に行きます。「今日の暑さ指数はどれくらい？ 嚴重注意？ 危険？」保健室の前の掲示板に「危険」という札を貼っていきます。給食の時には、「今日は暑さ指数が31で、熱中症の危険が高まっています。こまめに水分を取り、外遊びはやめましょう。」と校内放送で呼びかけています。



毎日チェックするのは大変だけど、熱中症にならないように、みんなにお知らせしよう。

- 3 掃除の時間、縦割り班の子どもたちが集まってきます。6年生が指示したり、率先して掃除に取り掛かったりしながら始まります。おしゃべりしないで、一生懸命ほうきでごみを集める子。汗を流しながら、ぞうきんを絞り、何度も床をふいている子。見つけ掃除では、窓枠をふいたりマットをあげてごみを集めたりしています。

掃除を終えて、6年生が中心となって振り返りをします。教師も掃除をしますが、関与は少なめです。一部集中できない児童に言葉をかけますが、子どもたちだけでおおむね掃除は進んでいきます。



だまってそうじするよ



掃除機もつかうよ



見つけそうじもがんばる

- 4 こうした風景は子どもたちの日常です。学級や学年の中では、もっといろいろな子ども同士の励ましや支え合いがあります。子どもたちは、互いに影響を与え合い、仲間の頑張りと励ましを受け、毎日を過ごしています。今は、少しエネルギーが少なく、別室で自分のペースで学ぶ子もいます。全ての子どもたちが、教師の影響を受けながら、一方で仲間や集団の影響も受けながら、悩んだり迷ったり、判断したりしながら、非認知能力が向上しています。そしてそれらは、自分の良さや可能性を伸ばす「在りたい自分づくり」の原動力となっているのです。

1学期、子どもたちのステキな姿をたくさん見ることができました。保護者の皆様の温かいご支援のおかげです。ありがとうございました。夏休みは家庭、地域で子どもたちの見守りと励ましをお願いします。子どもたちの非認知能力が一層向上する夏休みになることを願っています。

【防犯ボランティアの皆様、本当にありがとうございます。】

例年より20日以上早く梅雨が明け、猛暑日が続いています。そんな中でも、防犯ボランティアの皆様には、登下校の子どもたちを見守り、温かい声をかけていただき、心から感謝申し上げます。

おかげさまで、不審者の被害も、大きな交通事故もなく、子どもたちは安全にそして安心して過ごすことができました。

熱中症警戒アラートが発令される中、登下校時の熱中症も心配されるところです。ボランティアの皆様ご自身の健康と安全も大切になさってください。

2学期も、厳しい残暑が予想されます。どうぞ無理のないように、できる範囲で、子どもたちの見守りをお願いします。1学期間本当にありがとうございました。

【学校閉庁日について】

8月12日（火）～15日（金）の4日間は、学校閉庁日です。教職員は勤務しません。学校への電話もつながりません。

◆緊急連絡⇒豊岡市役所（0796-23-1111 代表番号）へお願いします。